

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【素鷲小学校】

<第4学年：心のバリアフリー>

「愛媛県総合社会福祉会館で福祉体験をしよう」
学校や、家、身近な場所のバリアフリー調べをしたあと、愛媛県総合社会福祉会館で、車いす体験と福祉用品見学を行った。



車いす体験では、思った以上に車いすの操作が難しいことや、ちょっとした段差や坂が怖いことを経験することで、車いすを使っている人の大変さを感じ、自分たちができることを考えるきっかけとなった。また、福祉用品の見学では、説明を聞いたり、実際に使ってみたりする中で、どのような道具がどんな人にどのように便利なのかを考え、体が不自由でも、工夫することで快適に生活していくことができることに気付いた。

この福祉体験をきっかけに、それぞれが興味をもったことを調べる活動へとつなげていった。



<第5学年：地域の偉人に学ぼう>

「和田重次郎の生き方から考えよう」

地域の偉人和田重次郎について、事前に

「広がれ！ふるさと松山の心」などの資料をもとに、その生き方について簡単にふれた。その上で、和田重次郎顕彰会事務局長上岡幹夫氏の話聞く場を設定した。

和田重次郎が大志を抱き、独りアメリカに渡ったこと、当時未開の地であったアラスカ開拓に偉大な足跡を残したことなどのエピソードが、動画を交えて詳しく語られ児童は熱心に聞き入っていた。また、松山市に残した母セツに対して終生孝養を尽くす姿に、児童は心打たれていた。和田重次郎の母を想う優しさ、諦めず向上し続ける強さを実感したことは、自分たちの地域の先人を誇りに思うとともに、自分の生き方について考えるきっかけとなった。また、これから自分たちに何ができるか考える活動へとつながっていった。

